

YMCA健康福祉専門学校

## 健康福祉ニュース

### What's New!

・HIVエイズについて考える全校集会が行われました。

・夏休み特別イベントのお知らせ(続報)です!

### 本当の豊かさとは

私たちYMCA健康福祉専門学校では、人間性が尊ばれ、公正で平和な世界の実現を目指し、地域社会に深く根ざして活動できる本物の専門職を養成しています。

YMCA私たちの使命にもあるように、異なった文化、民族、思想、信条を尊重し、愛と奉仕の実現のためにボランティア精神をつちかい、人々に仕え、共に助け合い、共生していく社会を願い、自由、平等、正義が尊重され、差別や貧困のない平和な世界を創り出すために力を合わせて働くことができる専門職を養成しています。

さて、最近、心を痛めるニュースが毎日のように報道されているのはご存じでしょうか。

こどもの命を奪うという極悪非道、卑劣な殺人事件、命よりも利益優先という本末転倒の現代社会。まるで私たちの命は自分で守るしかなく、社会からは守られないのでしょうか。ルールを懸命に守る側が馬鹿を見るかのようなこの社会、自分さえ良ければ誰が苦しもうが、悲しもうが、命を落とそうが全く関係ないと錯覚さえしてしまうこの社会。

私たちは戦争や災害、貧困に苦しむ多くの人たちがいることを知っています。HIVエイズに苦しみ、社会からの偏見で二重に苦しむ人たちが沢山いることを知っています。住むところのない子ども達がマンホールに生活しながら残飯で命をつないでいる事を知っています。でも自分さえ良ければ……自分は食べることも、住むところもある、とりあえず安心と私たちは言います。こんなに恵まれた生活ができているのに「私たちは決して幸せではない」と言います。

本当に「豊かな生活」とはどんな生活でしょうか。周囲の方々を悲しませたり、苦しめたりしなければ、周囲にどんなに無関心でいても「豊かな生活」と言えるのでしょうか。

私たちYMCA健康福祉専門学校での様々なプログラムに参加することで、資格取得はもちろんですが、次のことを大切に、身につけた専門職を目指しましょう。CARING(互いに配慮し合うこと)、HONESTY(互いに誠実であること)、RESPONSIBILITY(互いに責任を持ち合うこと)、RESPECT(互いに尊敬し合うこと)。

YMCA健康福祉専門学校  
校長 小林 一郎

### バスケット部惜敗！全国大会出場まで一步及ばず……



勝利のあとの記念撮影

6月24, 25日、7月1日の3日間で行われた、「第11回全国専門学校バスケットボール選手権大会」に出場しました。昼休みや放課後の少ない時間を使って、狭い(!)体育館で練習した努力はむくわれず4位という結果に終わりました……。今年は例年以上にバスケット経験者の入部が多く、「絶対全国！」と思っていただけに、とても残念です。

ご存知の方もいると思いますが、バスケットボールを最初に日本で紹介したのはYMCAなんです！そんな思いを胸に、自分にとって最後となる夏の専門学校体育大会では優勝目指してがんばります！

3位までのチームが全国へ出場できる大会でしたが、男子・女子ともに4位という惜しい結果となってしまいました(涙)。





福スポ2年のドッチボール  
ゲームが始まれば真剣そのものです

## スポーツデイ 福祉スポーツ科2年生が4位入賞

6月30日に、横浜YMCAカレッジグループの5つの専門学校が合同でスポーツデイを行いました。ドッチボール、大縄跳び、綱引き、ぞうきんがけリレーの4種目で優勝を争います。YMCA健康福祉専門学校からも各科各学年8チームが参加しました。昨年優勝の福祉スポーツ科2年は残念ながら連覇はなりませんが見事4位入賞を果たしました。「ムリ～」「やだ～」などと言いながらゲームが始まればみんな必死。クラスで力を

合わせて取り組むのがYのいいところ。筋肉痛になるほどがんばりました  
毎回、学生による運営が行われているスポーツデイですが、今年もYMCA健康福祉専門学校が主幹校だったこともあり、委員の学生たちは実行委員長を中心に、事前に何度も打ち合わせを行いました。お疲れさまでした！



福祉は体力勝負？



研究発表のあとには表彰式もありました

## かながわ老人福祉研究大会で発表

7月3日には横浜みなとみらいで第5回かながわ福祉研究大会がありました。神奈川県内の高齢者施設のスタッフと介護福祉士養成校の学生など1800人近くの人が集まり、YMCA健康福祉専門学校からもたくさんの方が発表を行いました。介護福祉科の卒業生4名が、卒業論文として作成した研究についてそれぞれ働く施設から参加しました。今は、介護福祉士として元気に活躍しています。福祉スポーツ科からは2年生と専攻科の

学生の2名が「地域密着・介護予防」の分野で研究発表を行いました。卒業ゼミナールなどを通してたくさんの高齢者の方々と接し、得た研究成果です。今年度、学生による発表は田園調布学園大1名、鶴見大学1名、そしてYMCA健康福祉専門学校の2名でした。



先生と記念撮影

8/4,5,6  
AIDS文化フォーラム  
場所：かながわ県民センター  
ご来場ください！



タイ北部での貧困の問題がエイズを増殖させています。

## エイズについて考える

このニュースでもお伝えした、「国際ボランティアinタイ」の活動報告会を含めたエイズの勉強会を、7月11日に行いました。ボランティアに参加した福祉スポーツ科2年の山田智子さんが、写真を紹介しながら、北タイの抱える貧困問題がHIVエイズの増加の要因であることを話してくれました。後半は、厚木保健福祉事務所の保健師のかたに「性感染症とAIDS」というお話をいただきました。以前に比べ、さまざまな学校でも性感染症やエイズについての特別授業が開かれている今、在校生にとっては耳に新しい話でもないのかな、

と思いましたが、クイズ形式の出題には不正解続出。正しい知識を持たないことは自分の体、大切な人の体を守れないだけでなく、無意味な差別により誰かを傷つけることにもなるのです。「彼氏の元カレの元カノを知っていますか？」…  
決して遠い国だけの問題ではないことを忘れずにいたいものですね。



エイズ勉強会での学生ボランティア

# まだまにあう！夏のイベント！

YMCA健康福祉専門学校では、将来、福祉や保育、スポーツを学んでみたい！仕事につきたい！と考えている方を対象に、福祉体験イベントを実施します。進路を決めている人も、まだちょっと悩んでいる人も、考えてばかりいないでまずは体験！「自分の将来のことだから」、自分の目で見て、心で感じてみよう！

## 障害者施設見学

8月2日 9:00～12:00  
障害者施設を訪問し見学します。

## 体験授業－スポーツ・2－

8月5日  
福祉スポーツ科、介護福祉科で行う車いすバスケット、そして水泳やカヌーも体験します。詳しくは時間割で！

## 体験授業－保育・2－

8月24日  
福祉スポーツ科、健康福祉科で行う授業や、子ども心を理解する楽しい授業を体験します。詳しくは時間割で！

## 2006年 8月

日	月	火	水	木	金	土
		☆	☆	3	4	☆
6	7	8	9	10	11	☆
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	☆	☆	25	☆
☆	28	29	30	31		

## 体験授業－保育・1－

8月1日  
福祉スポーツ科、健康福祉科で行う授業や、子ども心を理解する楽しい授業を体験します。詳しくは時間割で！

## 体験授業－スポーツ・3－

8月12日  
福祉スポーツ科、健康福祉科、介護福祉科で行うニュースポーツを体験します。詳しくは時間割で！

## 体験授業－介護・2－

8月23日  
介護福祉科で行う授業や、介護にまつわる楽しい授業を体験します。詳しくは時間割で！

## 受験事前準備会

8月27日（2回目は9月16日）

現場で求められている人材像、面接や作文のポイント、入学願書の書き方、受験にあたっての心構えや用意しておくべき事など、個別相談を交えながら説明します。特待生入試や奨学金制度などにもおこたえします。

	介護2	保育1	保育2	スポーツ2	スポーツ3
	8月23日(水)	8月1日(火)	8月24日(木)	8月5日(土)	8月12日(土)
1時間目 9:30～ 11:00	家政学実習 住居 (高齢者体験)  90歳の視野って？	音楽 (手遊び・うた)  子どもの室内遊びを 教えてもらおう	小児栄養 (離乳食クッキング)  お味はいかが？		高齢者体育 障がい者スポー ツ (ニュースポーツ)
2時間目 11:30～ 13:00	形態別介護技術 演習・聴覚 (手話)  いろいろなコミュニ ケーションを体験	図画工作  作って楽しい 子どもにも大人気	音楽 (ピアノ・うた)  保育士、幼稚園教諭 には必須！	車いすバスケット  時間変更しまし た 11:00～12:30	
3時間目 14:00～ 15:30	形態別介護技術 演習・視覚 (点字)  見えないってこうい うことなんだ	小児保健 (乳児の着がえや オムツ交換)  新生児と4ヶ月児 どれくらい違う？	社会福祉援助技 術論 (グループワーク)  自分の気持ちと みんなの気持ち	車いすバスケット ラッジ・インで 行います 13:00～14:00	

日程、時間、内容は変更することがございます。あらかじめご了承ください。

## キャンパス・レポート ～夏は実習の季節です～

資格取得に欠かせない実習ですが、そこには「授業にはない学び」があります。実際に福祉施設を利用する人とのふれあいやそこで働く方々との関わり、それらは緊張しますが、さまざまな人の想いをくみ取るかけがえのない体験です。YMCA健康福祉専門学校では数多くの実習や演習を通して、社会で役立つ実践力を養います。

### 保育実習

健康福祉科2年(第1段階)  
福祉スポーツ科2年(第1段階)  
健康福祉科3年(第2段階)  
福祉スポーツ科専攻科(第2段階)  
健康福祉科3年(第3段階・児童福祉施設)  
福祉スポーツ科専攻科(第3段階・児童福祉施設)



保育士資格取得に必要な実習です。1～2段階の実習が保育園、第3段階の実習は児童養護施設、母子生活支援施設、障害児・者施設などで行われます。保育士の仕事は「子どもと遊ぶ」だけではないんですね。

### 幼稚園教育実習

健康福祉科3年(第2段階)  
福祉スポーツ科専攻科(第2段階)



幼稚園では、1つのクラスに30人近い子どもたちがいます。30人の子どもたちをひきつけるためには、信頼関係とリーダーシップが不可欠です。

### 社会福祉現場実習

健康福祉科1年(第1段階)  
介護福祉科1年(第1段階)



社会福祉士受験資格、社会福祉主事任用資格取得に必要な実習です。入学直後の実習となり、社会福祉施設とはどういうところなのかを理解することが目的です。漠然と「福祉」へ進学してしまうと、この時期で、もうつらい日々になってしまいます。

### 介護実習

介護福祉科1年(第1段階)  
介護福祉科2年(第3段階)



1段階は2週間の実習です。施設での福祉職の役割を学び、前期で習った基礎介護技術を実践します。2段階は最後の実習となる4週間の実習です。これまでの実習経験の総まとめ、「資格を持つにふさわしい自分」になっているでしょうか？



YMCA健康福祉専門学校

福祉スポーツ科  
健康福祉科  
介護福祉科

〒243-0018  
厚木市中町4-16-19  
電話 046-223-1441  
FAX 046-223-2101  
Email: ymkenko@yokohama-ymca.or.jp  
HP: <http://www.yokohamaymca.ac.jp/health>



小田急線本厚木駅から徒歩5分  
本厚木駅周辺にはミロード・パルコをはじめたくさんのお店もあり便利です。有名ラーメン店もありますよ！

メールマガジン登録はこちらから  
<http://www.yokohamaymca.ac.jp/health/>

Realize your dream!  
～地域福祉をささえるのはあなたです！～

YMCAではさまざまな活動を通して次のことを学びます。

「自分のいのちとみんなのいのちを大切にすること」  
「家族、地域のひとりひとりとして責任があること」  
「世界と地球を見つめ、考え、行動すること」  
「ボランティア精神とリーダーシップを身につけること」  
「すこやかな心と体を育むこと」

そしてこれらを実現するために、次のことを大切にします。

「Caring(思いやり)」「Honesty(誠実さ)」「Responsibility(責任感)」「Respect(尊敬心)」

YMCA健康福祉専門学校では、カリキュラムや学校行事を通じて4つの大切な価値を意識する機会を取り入れています。将来、福祉・保育・スポーツの現場で活躍する学生のみならず、他者への思いやりの心を持ち、相手を敬い、自分の行動に責任を持ち、誠実に取り組んでいく専門職になってほしいと願っています。